

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター
理事長 駒田 展大

ニッセンケンは、設立 75 周年にあたり コーポレートロゴのデザインを刷新しました。

一般財団法人ニッセンケン品質評価センターは、おかげさまで昨年 12 月 6 日に設立 75 周年を迎えることができました。そしてこれを機にコーポレートロゴのデザインを刷新し、本日 2024 年 4 月 1 日以降、使用を開始しますことをお知らせいたします。

次の大きな目標である「100 年企業」を目指し、ニッセンケンは決意を新たに精進してまいります。



【新たなロゴデザインに込めた思い】

シンボルマークは、ニッセンケンの「N」を中心に据え、正六角形をかたちどっています。見方によってはキューブ（多面体）にも見えます。これはニッセンケンが品質のプロフェッショナルとして、多角的かつ多面的に、多様で総合的な試験・評価を行っていく集団であることを表しています。

またロゴタイプは、品質のプロフェッショナルとしての堅実さ・誠実さ、そして時代の変化に対応するスマートさ、しなやかさを表現しています。

メインカラーとなる「ニッセンケンブルー」は、誠実さ、検査・評価を行う機関としてのインテリジェンスをイメージさせるカラーで、スマートな印象や地球環境に貢献していく思いも込められています。

ニッセンケンは「品質課題のソリューションパートナー」として、人々の「安全・安心・健康」な暮らしはもちろん、地球環境の保全に貢献し、社会になくてはならない価値ある企業であり続けるべく、これからも努力と挑戦を重ねてまいります。

皆さまにこの新コーポレートロゴを末永く愛していただけることを願いつつ、今後ともニッセンケンにより一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。